

2022年度事業報告書

NPO法人しぶたね

I 事業期間

2022年4月1日から2023年3月31日まで

II 事業の成果

今年度は、新型コロナウイルスによる制約は残るものの、対面でのイベント実施が増え、オンラインでしか会えていなかった方々と対面して、より一層つながりを深める機会を得ることができた。

きょうだいへのサポート活動については、秋と春の「きょうだいさんの日」の対面開催も維持しつつ、毎週末の「レッドのへや」やグリーン企画などのオンラインイベントも織り交ぜて、その時々の子どもの状況に応じた取り組みを展開した。現地の支援団体との協働で出前「きょうだいさんの日」を2度も実現することができ、今までオンラインのみであそんでもらっていたきょうだいさんと直に会い、喜び合えたことはとても大きな財産となった。

啓発事業については、対面開催が戻りつつあり、オンラインでの依頼も引き続きいただいている結果、講演回数は大幅な増加となった。シブリングサポーター研修ワークショップも概ね横這いで順調に開催できており、人数においても、昨年度のように500名を超えることはできなかったものの、445名のシブリングサポーターが新たに誕生して合計1,867名となった。未だ対面開催においては定員を抑える必要がある状況においては十分な結果と思われる。また、先述した出前「きょうだいさんの日」は、いずれもシブリングサポーターとの協働によるものであり、この研修ワークショップが支援の場を広げることにつながっている実感をもつことができた。今年度もオンライン開催となったシブリングサポーターミーティングは、次回は状況を注視しつつ対面開催を視野に入れて検討したい。きょうだい支援ゆるゆる会議については、オンラインの場も増え、対面イベントも戻りつつあることから、参加人数も減少傾向にあり、今年度は開催頻度や役割について再検討が必要と感じている。

節目となる3年目を迎えた「シブパネル」については、シブリングサポーター研修ワークショップ修了から少し間をおいての開催という形で予定通り2回実施することができた。それに加えて、ここまでの集大成として、プロジェクトメンバーやアドバイザー、デザイナーの協力をいただきながら「シブパネル開催のためのガイドブック」を完成させ、シブパネル参加者や関係各所に配布するとともにSNSでも発信の強化に取り組んだ。プロジェクトとしては今年度で区切りとなるが、人生を語ってくださる方々の心が守られるよう引き続き発信に努めるとともに、現状や課題を整理・検討しつつ開催の機会を探っていききたい。

4月10日のシブリングデーには、病気や障害のある子どものきょうだい向けにはオリジナルチョコの配布とメッセージ動画の公開、一般社会に向けてはYogibo製品などが当たるSNSキャンペーンを行い、更なる普及を目指した。全国のイオンで取り上げられたり、各地の仲間の協力を得てTwitterのトレンドにも上がったりと広がりを見せた。来年度に向けては、オリジナルあめちゃんとメッセージ動画の作成に向けて準備を進めつつ、Twitterでのトレンド入りを目指して投稿を呼びかけている。

以上のとおり、サポート・啓発の両面において機会を増やすことができたが、それに伴って業務量も過多になり、事業運営に難しさが生じていることも否めない。20周年を迎える来年度は、記念事業等の検討・実施とともに事務局体制の見直しを図っていききたい。

Ⅲ 事業の実施状況

1. きょうだいサポート事業

(1) きょうだいのためのワークショップ「きょうだいさんの日」の開催

【内 容】 きょうだいに集まってもらい、安心して過ごせる空気の中であそんだり、おかし
のくじ引きをしたり、親子でふれ合うなどのワークショップを行った。毎週金曜日
のオンラインミニ企画「シブレットのへやのとびら あけておくね」も継続、5月
の大型連休には毎日行い、計59回開催した。

【実施時期・場所・参加きょうだい人数】

① 7月3日(土) 杉並区立済美養護学校体育館	3名
② 7月24日(日) オンライン(グリーン企画)	6名
③ 8月11日(土) オンライン(学生進路企画)	15名
④ 8月11日(土) オンライン(中学生以上交流会)	15名
⑤ 8月28日(土) 名古屋大学医学部附属病院(オンラインゲスト参加)	
⑥ 9月25日(日) each stage(ちょこつと縁日)	9名
⑦ 10月23日(日) ドーンセンター	6名
⑧ 12月4日(日) オンライン(おかしタワーをつくろう)	28名
⑨ 12月11日(日) ドーンセンター	5名
⑩ 12月17日(土) 高知県 結人	(オンラインゲスト参加)
⑪ 12月26日(月) オンライン(四条畷保健所主催)	5名
⑫ 1月8日(日) オンライン(新春ビンゴ大会)	10名
⑬ 2月11日(土) オンライン(グリーン企画)	6名
⑭ 3月5日(日) ドーンセンター	3名
⑮ 3月21日(火) 茨城県土地開発公社ビル	9名
⑯ 3月25日(土) 名古屋大学医学部附属病院(オンラインゲスト参加)	
⑰ 3月25日(金) オンライン(四条畷保健所主催)	4名
◎ オンライン企画「シブレットのへやのとびら あけておくね」	
毎週金曜日及び4月30日(土)～5月5日(木)	各回5～20名

【対 象 者】 病気をもつ子どものきょうだい

【収 益】 なし

【費 用】 562,808円(給料手当120,000円、臨時雇賃金120,000円、法定福利費46,320円、
旅費交通費7,600円、通信運搬費41,854円、消耗品費120,324円、
賃借料103,860円、保険料2,850円)

(2) 面会中の親を病院の廊下で待つきょうだいと過ごす活動

【内 容】 親が入院中の子どもの面会に行く際、感染の問題から自由に病棟に入ることが
できず、廊下で待っているきょうだいと、おもちゃなどであそぶ活動だが、未だ
病院に立ち入る許可が下りず休止中。オンライン企画の案内は続けている。

【実施場所】 大阪市立総合医療センター7階廊下

【実施時期】 毎月2回目、4回目の火曜日 18時～20時(現在は休止中)

【対 象 者】 病院に入院している子どものきょうだい

- 【収 益】 なし
【費 用】 143,160 円（給料手当 120,000 円、法定福利費 23,160 円）

(3) きょうだいサポート冊子の作成・配布

- 【内 容】 きょうだいと大人とで読んだり書き込んだりできる小冊子「きょうだいさんのための本」、病気のきょうだいを亡くした子ども向けの「きょうだいさんのための本②」を配布。今年度も学会ブースなどの配布機会が戻らず増刷は見送り、累計発行部数は、それぞれ47,000部、40,000部の計87,000部となっている。
- 【実施場所】 事務局より発送
- 【実施時期】 随時
- 【対 象 者】 きょうだい、きょうだいに関わる人
- 【収 益】 なし
- 【費 用】 174,621 円（給料手当 120,000 円、法定福利費 23,160 円、通信運搬費 30,856 円、消耗品費 605 円）

2. 啓発事業

(1) 講師派遣、寄稿等事業

- 【内 容】 きょうだいの現状及び支援の必要性を広く訴えるため、要請に応じて講師の派遣や各種発行物への寄稿、各種メディアの取材対応を行った。

【実施時期・場所】

・講演

- ① 4月17日（日）小児脳幹部グリオーマの会 オンライン講演会
- ② 4月23日（土）miracle Brain 学習交流会
- ③ 5月8日（日）日本アラジール症候群の会 15周年記念オンライン講演会
- ④ 5月19日（木）半田市障がい者相談支援センター 勉強会
- ⑤ 5月28日（土）大阪総合保育大学 特別支援教育集中講義
- ⑥ 6月3日（金）愛知県 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業研修会
- ⑦ 6月11日（土）岐阜県難病団体連絡協議会 難病ふれあい教室
- ⑧ 6月13日（月）山口県立大学 社会福祉演習
- ⑨ 6月25日（土）高知県社会福祉協議会 キッズ☆バリアフリーフェスティバル
- ⑩ 7月15日（金）宮城県立こども病院 お話シリーズおんらいん
- ⑪ 7月18日（月）愛知淑徳大学 ボランティア論
- ⑫ 7月26日（火）市民社会創造ファンド 20周年記念セミナー
- ⑬ 8月3日（水）大阪市保健所 療養相談会
- ⑭ 8月27日（土）ユニ bar サル 24時間イベント
- ⑮ 9月4日（日）日本クリニックラウン協会 多職種勉強会
- ⑯ 9月29日（木）大阪府立箕面支援学校 PTA 厚生部学習会
- ⑰ 10月8日（土）長野県医療的ケア児等支援センター 家族支援ブラッシュアップ[®] 研修
- ⑱ 10月11日（火）神戸女学院大学 社会福祉学ゼミ
- ⑲ 10月16日（日）西成区子ども・子育てプラザ シブリング講座

- ⑳ 10月19日(水)吹田市立保健センター 慢性疾患児の学習・交流会
 - ㉑ 10月26日(水)枚方市生涯学習講座 「生きること」
 - ㉒ 11月5日(土)堺市PTA協議会 中央研修
 - ㉓ 11月6日(日)結人 あそび体験会
 - ㉔ 11月7日(月)園田学園女子大学
 - ㉕ 11月8日(火)武蔵野大学 社会福祉見学実習
 - ㉖ 11月16日(水)お金をまわそう基金 助成先団体交流会
 - ㉗ 11月21日(月)福岡市PTA協議会 特別支援教育啓発研修会
 - ㉘ 11月23日(水)かけはしねっと 茨城できょうだい支援シンポジウム
 - ㉙ 11月29日(火)愛知県豊川保健所 ピアカウンセリング事業
 - ㉚ 12月5日(木)宮城大学 家族看護論
 - ㉛ 12月11日(日)さくらの会 交流会
 - ㉜ 12月15日(木)武蔵野大学 社会福祉代替実習
 - ㉝ 12月17日(土)全国重症児者デｲｰビス・ネットワーク 全国スキルアップ研修
 - ㉞ 12月27日(火)神戸大学 教師入門
 - ㉟ 1月7日(土)関西国際大学 病弱児の心理・生理・病理
 - ㊱ 1月10日(火)豊中市学校保健会 養護教諭部会研修
 - ㊲ 1月14日(土)こどもホスピス・小児緩和ケア人材育成プログラム
 - ㊳ 1月19日(木)大阪市地域リハビリテーション協議会 関係機関職員研修会
 - ㊴ 1月21日(土)障害児者の将来を守る父の樹会 研修の集い
 - ㊵ 1月25日(水)箕面市役所 人権セミナー
 - ㊶ 1月27日(金)長岡こども介護医療専門学校 医療保育特別講義
 - ㊷ 2月1日(水)大阪府四条畷保健所 関係機関職員研修会
 - ㊸ 2月6日(月)和歌山県難病子ども保健相談支援センター 紀南地方医療講演会
 - ㊹ 2月19日(日)きょうだい会 SHAMS きょうだい支援理解啓発研修
 - ㊺ 3月1日(水)大阪市心身障がい者リハビリテーションセンター 市民公開講座
 - ㊻ 3月13日(月)日本財団 ネットワーク Café
 - ㊼ 3月18日(土)愛知こどもホスピスプロジェクト準備委員会 シンポジウム
 - ㊽ 3月19日(日)茨城県立こども病院 きょうだい支援シンポジウム
 - ㊾ 3月20日(月)重症児デイサービス kokoro あそび体験会
 - ㊿ 3月28日(火)人権啓発ネットワーク大東 役員研修
- ・寄稿、出演など
- ① 4月6日(水) IDEAS FOR GOOD インタビュー記事
 - ② 4月10日(日)NHK おはよう日本(きょうだいの日)
 - ③ 東京法規出版「地域保健」5月号
 - ④ 5月26日(木)チャーミングケア音声配信 てんやわんや
 - ⑤ 6月20日(月)読売新聞(活動紹介)
 - ⑥ 8月18日(木)遺伝性疾患プラス インタビュー記事
 - ⑦ 9月24日(土)読売新聞(シブサボ研修)
 - ⑧ へるす出版「小児看護」11月号

- ⑨ 11月14日(月) 日本テレビ newszero (活動紹介)
- ⑩ 12月23日(金) 高知新聞 (結人 オンラインイベント)
- ⑪ 3月1日(水) 毎日新聞 (コメント)
- ⑫ 3月15日(水) 毎日新聞 (小児がん征圧募金贈呈式)

・ブース出展等

- ① ~ 4月10日(日) 心齋橋ミツヤ 社会課題・SDGs ヒント博
- ② 4月1日(金) ~ 3月31日(金) 日本フィランソロピー協会 誕生日寄付
- ③ 8月3日(水) ~ 8日(月) 阪急百貨店 H2O サンタ NPO フェスティバル
- ④ 9月15日(木) 谷町マルシェ
- ⑤ 11月11日(金) イオンイエローレシートキャンペーン店頭PR
- ⑥ 11月12日(土)、13日(日) ロハスフェスタ
- ⑦ 2月4日(土) 阪急百貨店 H2O サンタ チャリティトーク

【対象者】	保健所、患者会、学校、病院、支援団体など
【収益】	1,085,403円(講師料等)
【費用】	497,313円(給料手当240,000円、臨時雇賃金200,000円、法定福利費46,320円 印刷製本費1,290円、旅費交通費9,483円、消耗品費220円)

(2) シブリングサポーター養成事業

【内容】 きょうだいの現状及び支援の必要性を理解し、必要なスキルを習得した人材を育成するため、テキストを用意して研修を行い、修了者を「シブリングサポーター」に認定。さらに、修了者を対象にした「シブリングサポーターミーティング」を開催し、サポーター同士の情報交換や意識の共有を行いつつ互いに励まし合い、一緒にきょうだいを応援する仲間の存在を確認できる場を設けるとともに、さらに気軽につながれる「きょうだい支援ゆるゆる会議」も概ね月1回のペースで実施。

【実施時期・場所・参加人数】

・シブリングサポーター研修ワークショップ

① 5月28日(土) オンライン(福岡中心)	29名
② 6月4日(土) オンライン(東京中心)	22名
③ 7月2日(土) 国立オリンピック記念青少年総合センター	33名
④ 7月5日(火) 筑後市総合福祉センター	26名
⑤ 7月6日(水) 筑後市総合福祉センター	15名
⑥ 7月31日(日) オンライン(岩手中心)	49名
⑦ 8月6日(土) オンライン(東海北陸医療機関中心)	79名
⑧ 9月10日(土) ドーンセンター	9名
⑨ 11月13日(日) 広島大学 広仁会館	16名
⑩ 2月19日(日) とちぎ健康の森	45名
⑪ 2月20日(月) 武蔵野大学	46名
⑫ 2月25日(土) 帯広経済センタービル	27名
⑬ 2月26日(日) 旭川大学短期大学部	18名
⑭ 3月11日(土) 横浜市立大学	31名

・シブリングサポーターミーティング

3月26日（日）オンライン

17名

・きょうだい支援ゆるゆる会議（すべてオンライン）

- ① 4月28日（木）13名、② 5月29日（日）16名、③ 6月25日（土）7名
- ④ 7月23日（土）8名、⑤ 8月27日（土）6名、⑥ 9月23日（金）5名
- ⑦ 10月29日（土）5名、⑧ 12月25日（日）9名、⑨ 1月28日（土）7名
- ⑩ 2月18日（土）10名

【対象者】 病院スタッフ、学生、きょうだい支援に関心のある一般市民

【収益】 885,538円（研修参加費）

【費用】 1,846,746円（給料手当 480,000円、臨時雇賃金 240,000円、法定福利費 49,030円、諸謝金 178,500円、印刷製本費 185,283円、旅費交通費 105,790円、通信運搬費 54,184円、消耗品費 116,254円、賃借料 14,480円、広告宣伝費 423,225円）

（3）シブパネル開発事業

【内容】 大人になったきょうだいが自身の経験を話してくれる際の傷つきを防ぎ、安心安全の場をつくることを目指して2020年度から開始。今年度は、シブパネルの試行を2回行うとともに、この3年間の集大成として、話し手の心を守るための工夫や開催にあたっての注意点などを盛り込んだガイドブックを作成。病院、福祉施設、大学、NPOなど56か所に送付の上データを公開、SNSでも広く発信した。

【実施時期・場所・参加人数】

- ① 11月19日（土）名古屋大学大幸キャンパス 15名
- ② 11月27日（日）アイーナ（いわて県民情報交流センター） 18名

【打合せ会議等実施状況】

- ① 5月14日（土）キックオフミーティング（オンライン）
- ② 7月18日（月）岩手シブパネル打合せ（オンライン）
- ③ 8月13日（土）ガイドブック作成会議（オンライン）
- ④ 11月6日（日）ガイドブック作成会議（オンライン）
- ⑤ 11月13日（日）名古屋シブパネル打合せ（オンライン）
- ⑥ 12月25日（日）全体振り返り会

【収益】 28,000円（参加費）

【費用】 1,543,243円（給料手当 480,000円、臨時雇賃金 240,000円、法定福利費 46,320円、諸謝金 548,000円、印刷製本費 28,080円、旅費交通費 170,116円、通信運搬費 6,623円、消耗品費 4,129円、賃借料 19,975円）

（4）シブリングデー啓発キャンペーン

【内容】 今年度はきょうだい向け、一般向けの両輪でキャンペーンを展開。きょうだい向けには、ロート製薬従業員の「かるがも基金」さんのご支援により4,000個のオリジナルチョコレートと300枚のポスターを作成、配布するとともに、「きょうだい支援ゆるゆる会議」の参加者で作ったメッセージ動画を公開した。一般向けに

は、Yogibo さんにご支援をいただいて Web サイトを構築し、Twitter と Instagram で、きょうだいにまつわる画像とエピソードの投稿により Yogibo 製品などが当たる「いろんなきょうだいのかたち、どれもいいねキャンペーン」を行った。

来年度に向けては、きょうだいに向けて、オリジナルキャンディを作成、配布するとともに、ゆるゆる会議メンバーによるメッセージ動画も作成予定。更なる普及のため、SNS での発信も強化し、昨年が続いて Twitter でのトレンド入りを目指す。

【イベント実施時期・場所】

4月10日（日）心齋橋ミツヤ オリジナルチョコレート配布

【収 益】 なし

【費 用】 527,769 円（給料手当 120,000 円、法定福利費 23,160 円、印刷製本費 4,240 円、会議費 1,777 円、旅費交通費 2,200 円、通信運搬費 45,264 円、消耗品費 238,051 円、賃借料 4,296 円、広告宣伝費 88,781 円）

IV 社員総会の開催状況

第6回通常総会

【日 時】 2022年5月29日 14時00分から15時00分まで

【場 所】 大阪府大東市錦町10番16号108 NPO法人しぶたね 事務局

【社員総数】 11名

【出席者数】 11名（うち電磁的記録による表決者数3名）

【内 容】 第1号議案 2021年度事業報告書承認の件 審議の結果、全員一致で可決承認
第2号議案 2021年度決算承認の件 審議の結果、全員一致で可決承認
第3号議案 旅費支給規程承認の件 審議の結果、全員一致で可決承認

V 理事会その他の役員会の開催状況

第6回理事会

【日 時】 2022年5月29日 13時00分から14時00分まで

【場 所】 大阪府大東市錦町10番16号108 NPO法人しぶたね 事務局

【理事総数】 5名

【出席者数】 5名

【内 容】 第1号議案 2021年度事業報告書承認の件 審議の結果、全員一致で可決承認
第2号議案 2021年度決算承認の件 審議の結果、全員一致で可決承認
第3号議案 旅費支給規程承認の件 審議の結果、全員一致で可決承認
第4号議案 2022年度事業計画書承認の件 審議の結果、全員一致で可決承認
第5号議案 2022年度予算承認の件 審議の結果、全員一致で可決承認
第6号議案 役員任期満了につき改選の件、審議の結果、全員一致で可決承認
第7号議案 理事長及び副理事長選定の件、審議の結果、全員一致で可決承認